



富田 たく



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610
ホームページ：http://www.tomitaku.jp
メール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita_taku

決算特別委員会で就学援助の拡充を提案 岸本区政、保護者負担軽減に前向き答弁



決算特別委員会で質疑に立つ私・富田たく

憲法第26条では義務教育は無償とする、と規定されていますが、実際には制服や体操服、学用品費に課外授業の費用など様々な教育費が保護者負担となっています。
経済的な困難を抱える世帯に対して各自治体が基準を決めて保護者負担を軽減するための「就学援助」制度がありますが、杉並区の就学援助認定率は23区中19位と下位であり、本来必要な世帯に援助が届いていない可能性があります。
質疑ではこうした実態をグラフ(右票参照)に示し改善を求めました。

杉並区の就学援助の 認定率は23区中19位

10月5日から18日の期間で区議会・決算特別委員会が開かれ、昨年度決算に対する集中審議が行われました。私・富田たくは10月5日に「区民の生活実態と区の財政運営について」、7日に「前区長のゴルフ場出張問題について」、13日には「教育費の保護者負担軽減について」等のテーマでそれぞれ質疑に立ちました。
今回は、「教育費の保護者負担軽減について」の質疑について紹介いたします。

前・田中区政下で引き下げられた認定基準を
岸本区長のもと拡充に向けて検討！

23区の就学援助の認定率(2021年度)



そもそも杉並区の就学援助の認定基準額は前・田中区政が2012年度から改悪を行い、認定の際の条件である認定基

次ページへ続く

前ページの続き

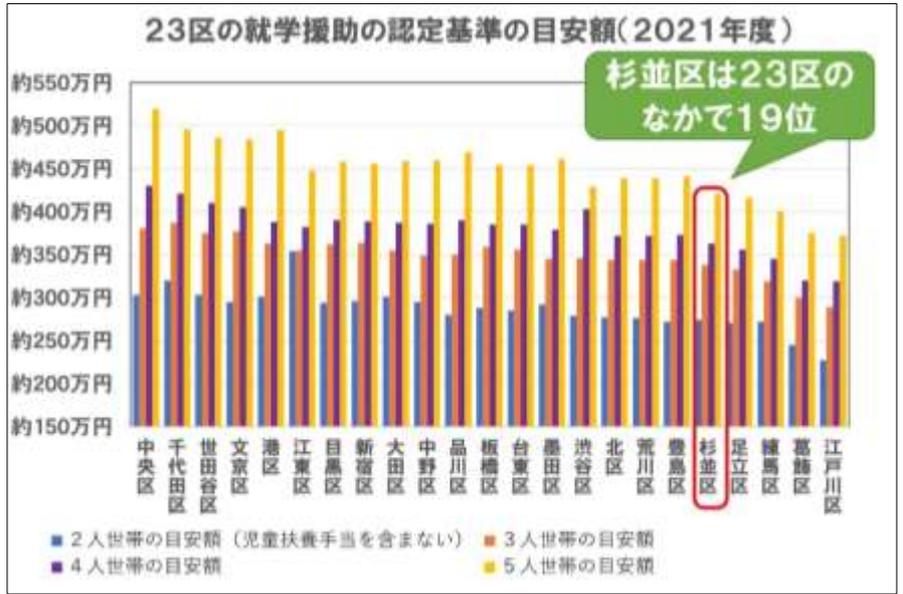
準額を引き下げたてしませんでした。
 (左表参照) これにより、少なくとも
 い世帯が就学援助から除外され、認
 定率が大幅に低下しました。

区長が変わり

区民に寄り添う区政へ

質疑では、区の認定基準額の改善
 と認定率の低下をグラフで示して
 関連性を指摘するとともに、認定条
 件が23区中で19位(下表参照)であ
 り、認定基準が他区と比べ厳しい現
 状を改善するよう区に迫りました。

杉並区学務課長は「認定率につき
 ましては、杉並区は比較的低い区で



あるということを認識し
 ております。」と杉並区
 の軽減の在り方、進め方
 については、至急検討を
 進めていきたい「認定率
 を上げるにはどれくらい
 の基準にしていけばいい
 のか(中略)、そういった
 ことについても併せて検
 討をして参りたい」と答

■ 23区の就学援助の認定基準額の比較(抜粋)

世帯人数	認定基準の目安額		
	杉並区	中野区	千代田区
2人世帯	約 307 万円	約 328 万円	約 353 万円
3人世帯	約 338 万円	約 349 万円	約 387 万円
4人世帯	約 363 万円	約 386 万円	約 421 万円
5人世帯	約 420 万円	約 460 万円	約 496 万円

党区議団独自調査より作成。「認定基準額の目安」は給与所得控除後の金額。2人世帯
 の目安額は児童扶養手当(33万円)を含んだ金額を表示しています。
 ※上記表はあくまでも目安です。認定基準額は世帯構成や年齢等により異なります。

弁し、就学援助の基準緩和による保護
 者負の担軽減に前向きな姿勢を示
 しました。
 前・田中区政では、状況を確認する
 との答弁ばかりで、保護者負担に目
 向ける姿勢が欠如していましたが、岸
 本区政に変わり、区民の暮らしに寄
 添う区政へと、区の姿勢が一步ずつ変
 わり始めました。

日本共産党発行

日刊 ● 月 3,497円
 日曜版 ● 月 930円

スクープ連発!!

政治の真実を伝える!

【ご購入の連絡先】
 ◇日本共産党 杉並地区委員会
 TEL : 3314-5551
 FAX : 3318-1492

2022年区民アンケート を実施しています!!

今年も区民アンケ
 ートを実施してい
 ます。区政のこと、
 生活のことなど、ぜ
 ひお答えください。